

平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄



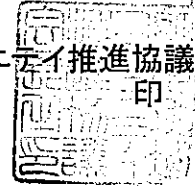
記

事業の名称	子どもの安全に対する事業
事業実施前の状況	前回安全マップを作成してから、地域や場所も変化してきており、自身にも危機意識を持たせるためにも安全マップを作成し管理する必要がある。
事業実施後の状況	児童自ら歩き相談し合い、作成したマップを学校内に掲示することにより、各地域の通学路もチェックできた。
事業の効果	現地調査を通じて、危険な場所を体感することにより、危険を予知する力ができる。
今後の課題	全員の児童が小学生の間に、安全マップ作りに参加し危機管理意識を持たせることが必要と思われる。

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河コミュニティ推進協議会
代表者名 秦 孝雄



記

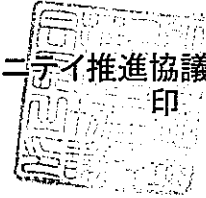
事業の名称	コミュニティ誌発行
事業実施前の状況	協議会存在の認知度が薄い。
事業実施後の状況	年間2回発行、第7号にてようやく地域内に協議会の存在が認識されるようになってきた。
事業の効果	少しずつ効果あり。
今後の課題	地域のニュースなどの投稿が少ない。 タイムリーに情報の発行ができない。 読者の興味(内容的)が薄い。

23年 5月 31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河コミュニティ推進協議会
代表者名 秦 孝雄



記

事業の名称	ホームページ管理
事業実施前の状況	リニューアル直後につき音声・動画の挿入が少ない。
事業実施後の状況	改良点は未だあるが音声・動画挿入により臨場感のあるものになった。
事業の効果	完成度(内容)はこの程度でよし。
今後の課題	協議会会員間での利用(インターネット使用者)が少ない。 各機関とのリンクをもっと拡大の必要有り。

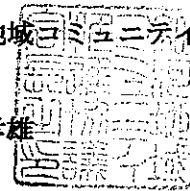
平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄 印



記

事業の名称	細河の自然を守る事業
事業実施前の状況	継続事業 ホタルの育成と増殖 (自然を守る会と協働) 剪定枝のリサイクル (先進地視察)
事業実施後の状況	川意外の土地で育成と増殖をしているので、大雨でも流されず順調に増殖している。 植木の売れない近年彩り用の葉っぱ産業の取り組みを考える
事業の効果	ホタルも増えつつあり、メダカやセリなどが生息をはじめビオトープ的になってきた。 彩り細河には最適な産業であると考えられる。
今後の課題	植木産業の活性化

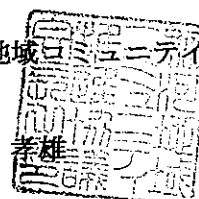
平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄 印



記

事業の名称	細河地域活性推進事業
事業実施前の状況	継続事業 地域の自然環境や地場産業等を活用し、地域活性化とコミュニティ意識の高揚を図るため、みどりの郷の運営、散策路の整備、「細河の鐘」復興、特産品の朝市等の事業を行う
事業実施後の状況	みどりの郷の運営、散策路の整備、「細河の鐘」復興、特産品の朝市など多くの事業を開催、各事業の合計参加者は1万人を超える方々が細河を訪問。
事業の効果	各事業協議会メンバーも多く参加スムーズに事業が進行しており、リピーターも多くいろんな人に事業内容も分かっていた喜び喜んで貰っている。
今後の課題	地域が広く駐車場問題やトイレの整備、散策道の整備など多くの費用の掛かる事業が多い

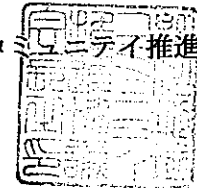
平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄



記

事業の名称	高齢者等配食サービス事業
事業実施前の状況	継続事業 10月まで週1回1食400円で40名余り (デザート・味噌汁付き)
事業実施後の状況	11月より週2回1食300円で100名以上の申込み (デザート・味噌汁無し)
事業の効果	大変美味しく高齢者のクチコミと自治会の回覧により増えた
今後の課題	現在の人権福祉センターが何時まで利用できるのか分からない。 調理場所の確保

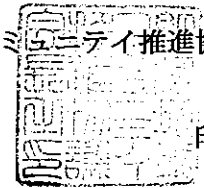
平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄



記

事業の名称	メタボリックシンドローム予防教室事業
事業実施前の状況	継続事業 メタボリックシンドロームに対する正しい知識を習得するため、地域の自然や食材を活用した健康講座を開催
事業実施後の状況	参加された方々は全員メタボ症状についてよく勉強され料理の使い方や歩き方などを実習、大変好評であった。
事業の効果	参加者は満足されている
今後の課題	内容の見直し 会員の対応が多くもっと簡素化する必要がある。

様式第5号 (第7条関係)

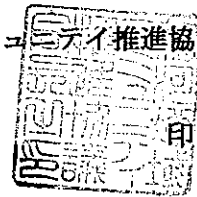
平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄



記

事業の名称	ブルーライト化事業
事業実施前の状況	継続事業 大変暗い街が少し明るくなってきた。
事業実施後の状況	地域面積が広く、スポット的ではあるが各地域に設置
事業の効果	各地域にブルーライト 街灯が点在し、住民意識も高まった
今後の課題	突然の原発事故による電力不足の対策とブルーライト 30W 街灯生産中止による LED の検討。 夜間の不法投棄への対策

平成23年5月31日

事業の評価書

池田市長 殿

協議会名 細河地域コミュニティ推進協議会

代表者名 秦 孝雄 印



記

事業の名称	細河小学校芝生自動冠水事業
事業実施前の状況	小学校の芝生管理にあたり、灌水作業は不可欠であり節水と作業時間の短縮の改善が必要。
事業実施後の状況	節水型の冠水システムを導入することにより、節水はもとよりスプリンクラーが順調に稼働している。
事業の効果	スプリンクラーの設置により、安定した水量を与えることで芝生が生き生きと育成している。
今後の課題	芝生の維持管理の手間をいかに少なくするかが、課題と思われる。